



スクラム

scrum

■ 「スクラム」 発刊

”地域連携室通信”の愛称を『スクラム』と定め、発行回数（年6回を予定）を増やすと共に、内容の充実を図るなど全面的にリニューアルいたしました。

当院と登録医の皆様とのより深い連携を築く一助となるよう努力してまいりますので、今後とも登録医の先生方のご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



広報・環境・D'エクトーム
地域連携室
高桑 浩

■ 「第4回登録医総会」開催報告

第4回金沢市立病院登録医総会を11月21日（金）19時から金沢歌劇座で開催しました。

晩秋の天候の悪い中、院外より登録医院・病院の医師、スタッフの方々、計101名のご参加をいただきまして、総会と懇親会を盛大に開くことができました。今回は医師以外のスタッフの方々にも興味深く聞いていただけるようにと考え、院内から放射線室やメタボリックセンターの報告等を行いました。また、登録医の先生を代表して「かわきた眼科クリニック 川北 聖子 先生」、「わかば内科クリニック 山黒 勉 先生」のご両名から、当院利用に関してのご発表をいただきました。

活発な意見交換が行われ、とても有意義な情報交換と交流の場となったと思っております。今回いただきましたご意見は、今後の活動の参考とさせていただきます。



地域連携室
上出 富佐子



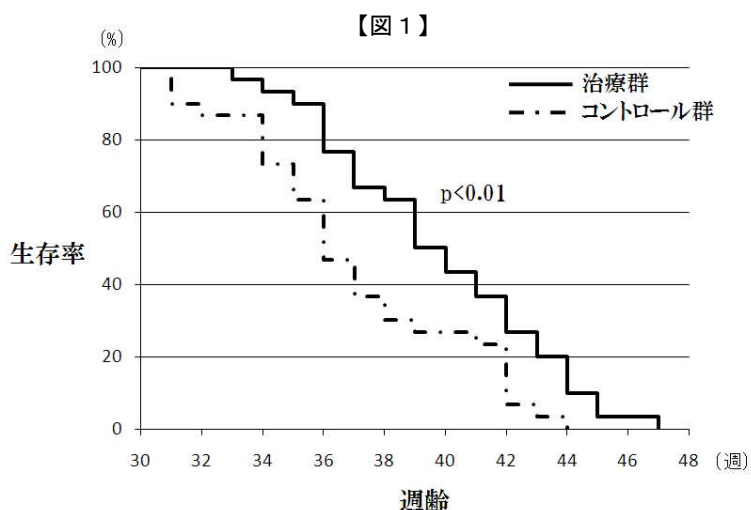
■和 温 療 法



循環器科 医長
関口 芳輝

和温療法とは乾式遠赤外線サウナによって全身を温める治療法です。通常のサウナと異なり 60℃と低温なので熱による不快な刺激が無く、文字通り「和む、温もり」治療法です。適応となる主な疾患は心不全と閉塞性動脈硬化症で、他に慢性疲労症候群、線維筋痛症、シェーグレン症候群などに対する有効性が認められています。和温療法の基本的な効果は温熱による血管拡張反応であり心不全に対する治療効果として息切れや疲労感など自覚症状の改善、心ポンプ機能の改善、心サイズの縮小、神経体液性因子や自律神経機能および血管内皮機能の改善、心室性不整脈の改善がみられます。またハムスターを用いた動物実験においては心不全の生存率が和温療法により 35%改善することが示されています（図1）。

これらに加えリラクゼーション効果として抑うつや不眠、便秘などADL改善効果がみられる事が和温療法の大きな特色です。運動療法と異なり重症心不全や不整脈合併例に対しても施行することが可能であり、副作用はほぼ認められません。閉塞性動脈硬化症に対しては下肢虚血症状の



改善効果があり和温療法によって下肢切断を免れたケースも報告されています（図2）。

【図2】 和温療法施行前



15週間後



和温療法は医療費効率のよい包括的な非薬物治療法であり患者さんに苦痛や我慢を強いることがない点でこれまでの治療法と大きく異なります。当院でも今年から和温療法を開始し日常診療に取り入れて活用しています。今後心不全をはじめとする

種々の疾患の basic therapy として広く行われることが期待されます。

その他詳細は、”循環器科 関口”までお気軽にお問い合わせください。

(参考：和温療法サイト <http://waon-therapy.com>)

■院内イベント情報

院内コンサート開催!!

去る11月9日、当院1階ロビーにおきまして当院神経内科「杉山 有 医師」(チェロ)呼びかけの下、連携病院である「かないわ病院院長 岡田 敦夫 先生」(オーボエ)、「やまぐち内科クリニック院長 山口 泰志 先生」(バイオリン)及び「御楽友の小沢 英子 さん」(ピオラ)の御協力を頂き、管弦楽四重奏による院内コンサートが行われました。院内の患者やそのご家族等大勢の方々が、モーツァルトの楽曲やスタジオジブリの名曲といった素晴らしい演奏にしばし日頃の喧噪を忘れ聴き入る優雅なひと時となりました。御協力頂いた諸先生方に、この場をお借り致しまして厚く御礼申し上げます。



みんなの作品展開催!!

金沢市立病院には、看護職員相互の親睦・福祉を図ることを目的とした「みどり会」があります。

みどり会行事の一つとして、秋恒例の「みんなの作品展」を11月5～7日の3日間にわたり開催しました。看護用具工夫展を主な目的としていますが、患者さんや職員有志・職員の家族などいろいろな方の、絵画や編み物・盆栽・小物など趣味の品々の展示も同時に行っています。



今回、看護用品は、各部署から9点の出品がありました。さらに今年は、金沢大学付属病院看護部より、多くの優れた看護用品工夫作品の中から、5点をお借りして展示することができました。今後も日々の看護の中で工夫していることを発表する場にしていきたいと考えています。また、趣味の作品100余点のほか、各部署のスタッフ紹介ポスターの掲示も行いました。ポスターは、とっても素敵に仕上がっておりますので、まだご覧になられていない方は、是非ご覧ください。各階ロビーにて掲示中です。

イベントスケジュール

20年12月～21年1月開催予定のイベントです。

クリスマスの集い ～合唱、消防音楽隊演奏など～	12月 6日(土) 13:30～	対象者 : 参加は自由です。 開催場所 : 市立病院1階 待合ホール
ばばまきっすくらぶ 「はじめてのママの味!!」 ～離乳食入門～	12月 20日(土) 10:00～	対象者 : これから子育てを考えている方、妊娠中の方、生後1年までのお子様をお持ちの方。 事前申込 : 必要 ※参加希望・詳細は事務局まで (tel 245-2600)
ばばまきっすくらぶ 「かっこいいママを目指そう」 ～産後のシェイプアップ～	1月 17日(土) 10:00～	

■お知らせ

新任医師紹介

平成20年10月1日より、循環器科1名、外科1名、小児科1名の医師が着任しました。



〔専門分野〕
循環器内科

循環器科
大辻 浩
材ツ ヒロキ

高田院長先生をリーダーとし、いつも優しい杉本先生、クールな関口先生とともに、のびのびと仕事をさせてもらっています。今後は、急性心筋梗塞も搬送されることになり、より active な循環器科に貢献できるようにがんばりたいと思います。



〔専門分野〕
小児科(小児腎疾患、小児一般)

小児科
瀬野 晶子
セノ アキ

小児科医療の危機が叫ばれていますが、子供たちの健康管理をトータルで診ていける小児科を目指していきたいと思っています。何かご意見、ご要望があればご連絡ください。

地域の先生方と連携をとり、協力し合いながらがんばりたいと思います。



〔専門分野〕
消化器外科

外科
森山 秀樹
モリヤマ ヒデキ

患者さんの笑顔が見られるように全力で頑張ります。

〔編集後記〕

今年も残すところ、あとわずか。「スクラム」は、「地域連携室通信」をリニューアルした金沢市立病院の広報誌です。広報・環境プロジェクトチームが発行元となって、心機一転新たな架け橋を作りたいと願っています。ご意見等お気軽にお寄せ下さい。よいお歳をー

(K. N)

部署紹介：第2回

今回は **栄養管理室** です

本年4月に「メタボリックセンター」が開設され、看護師・理学療法士・栄養士とのチームで、「メタボ支援外来」、「メタボ減量教室」、「メタボ出張講座」などを行っています。メタボリックセンター活動にご関心がありましたら、是非、地域連携室までご連絡ください。

～当院のお食事紹介。手作りが自慢です！～

ロールキャベツ、ハンバーグなども手作りで作っています。また、鯛の唐蒸し・えびすなどの郷土料理も手作りで。安心して、おいしく召し上がっていただけるよう、真心をこめて作っています。

今後は、より一層地域の先生方や医療スタッフの方々と連携を深め、地域の健康づくりに栄養面からお手伝いさせていただきたいと考えています。よろしくお願ひします。



管理栄養士
掛場 清美



★金沢市立病院 地域連携室

TEL:245-2626 FAX:245-2693

お問い合わせ・ご予約などお気軽にご連絡ください。 <http://www4.city.kanazawa.lg.jp/36001/byouin/index.jsp>